こどもまんなか

2023年4月、「こどもの視点に立って意見を聴き、こどもに とっていちばんの利益を考える」そのリーダシップを担うため、 こども家庭庁が、設立されました。

そして、2023年8月21日宝塚市長は、「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、子どもたちと子育て世帯を応援する取組をより一層推進するため『こどもまんなか応援サポーター宣言』をしました。

「次世代のたからっ子を育む『たから・まご』手帳」 令和6年3月発行

発行 宝塚市子ども未来部子ども家庭支援センター 〒665-0867 宝塚市売布東の町12-8 TEL/0797-85-3862 FAX/0797-85-3886

監修 NPO法人孫育で・ニッポン 理事長 ぼうだあきこ

制作にあたり、宝塚市社会福祉協議会、宝塚市ファミリーサポートセンター、こもたの推進委員会、たからづか縁卓まちづくりネットが協力しました。



次世代の <u>たからっ子</u>を育む!

たから・まご 手帳



名前

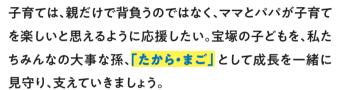
次世代のたからっ子をみんなで育もう!

はじめに

できることからチャレンジ!

子どもは夢と希望に満ちあふれ、 輝きながら未来へはばたきます。

そんな子どもたちの未来を応援したい!



子育てを応援することで、子育て中のママやパパ、そして 豊かな人生経験を持つみなさまが共に元気になること、 笑顔であふれることが、宝塚の未来につながっていきます。 子どもたちが健やかで幸せに成長できる

「こどもまんなか」の温かな社会の実現のため、

「私たちが私たちらしくできること」で

「こどもまんなか応援サポーター」として、

子どもの未来を、そして子育てに一生懸命なパパ・ママを応援していきましょう。



知っておこう 編

(Step1)	今どきの子育て事情 ―――――	P.3
Step2	サポートのメリット	P.5
Step3	子育ての「今」と「昔」 ――――	P.7
Step4	食物アレルギーと事故防止	P.11
Step5	今どきの子育て世代とのつきあい方	P.15
Step6	お役立ち情報	P.17

つなが	ろう 編
Step1	ちょっとのことでいいんだよP.19
Step2	まち全体がほっこりP.20
Step3	近所の子どもを知ろうP.21
Step4	近所の子どもに笑顔であいさつ P.21
Step5	すきま時間を有効に使おう P.22
Step6	仲間と一緒にやってみようP.27
Step7	わらべうたとあそびP.29

○ 知っておこう編 ■

Step1 今どきの子育で事情

子育で状況やスタイルが変化しています!

- 出生数の減少や、地域とのつながりの希薄化など、「子育 て」を体験して身につける機会が減っています。
- ペパパ(ママ)の帰りが遅く、ママ(パパ)が一人で子育てをしていること(ワンオペ)も多いです。一方、パパの育児休暇取得制度も整い、一緒に子育てをしようとする家庭も増えつつあります。
- ○、ママの中には、大人の人と話さないまま1日を終えてしまう人も。特に産後1か月はホルモンの変化による感情の乱れなどもおきます。ママ・パパの産後うつが増えています。
- ② 実家が遠い、ママ・パパの親が高齢、介護中、働いているなどさまざまな理由でサポートが得られない家庭も増えています。
- インターネットなどを通じたつながりや、子育で情報は氾濫しています。
- ママ・パパは、自分の子育てや子どものことを認めてもらうととても嬉しいです。
- 地域の子育でサロン、子育で支援事業、育児サークルなど親子が集まる場が増えています。

ママ・パパがうれしかったこと

- ♥「もうこんなことができるようになったんだね、大きくなったね」
- ♥「おしゃべりが上手だね」
- ♥ 「子どもらしく育っているね」
- 顔見知りでない人からも「かわいいね」と声をかけてもらえる。
- ➡ 子どもと目が合ったら、にこっと、笑顔で返してくれる。
- → 子どもが電車やバスの中で大泣きした時に、優しく子どもをあやしてくれる。また、「大丈夫だよ」というような優しいまなざしを向けてくれる。
- **♥** 子連れで買い物やお出かけ中、ドアを開けてもらえる。
- ♥ 電車やバスの乗り降りでベビーカーを優先してもらえる。
- ♥ ちょっとしたお助けが嬉しい。

ママ・パパが悲しかったこと

- ▲ ベビーカーで移動中に「こんな所通るんじゃない! と言われる。
- ▲ 電車で子どもが泣くと、ジロっと見られる。
- 何だかイライラしているわねと、その時の状況や自分や子どもの様子を 見ただけで決めつけられる。
- 「まだ歩けないの?」「まだおむつとれないの?」「トイレはいつから始めるの、 もう遅いんじゃない」「身体が大きいね(小さいね)」・・・(子どもの発達に ついて)

- ▲ 「○○ちゃんのママはこうしてたのに・・・」

知っておこう 編

Step2 サポートのメリット

シニア世代の子育てサポートは、

みんなにとって**ハッピーがいっぱい!**

シニア世代 💮 🥥

- 子どもと触れ合うと元気になります。
- 子ども、ママ・パパ世代など、若い世代の友達ができます。
- 地域のつながりが生まれ、地域力がアップします。

子ども 💮 🍣

- ◆ たくさんの愛情を受けることで子どもの情緒が安定します。
- いろいろな人と関わることで、価値観や社会を知ることに つながります。
- 思いやりや、優しさを自然と学びます。

77·111 D

- 負担感やストレスが軽減されます。
- 余裕をもって子どもと向き合えます。
- ◆ 子育てと仕事の両立がしやすくなります。

MEMO														
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •														
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •														
•••••														
••••••														
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •														
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •														
•••••	••••••••••													
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •														
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••													
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •													

知っておこう編

Step3 子育ての「今」と「昔」

20~30年前と比べると、育児の仕方はずいぶん変わってきました。医学的に見直されたこともあります。

ご自身の経験を活かし、子育て中のママ・パパの意見を尊重 しながらサポートをお願いします。

(() 母乳とミルクどっちをあげるのがいいですか?

A ・母乳が推奨されていますが、状況によってミルクを足したり ・ミルクに切り替えたりすることがあります。 計量いらずのキューブ状のミルクや、哺乳瓶に 注いで温めなくてもすぐ飲める液体ミルクなど、 便利なものもあります。



A。以前は、離乳食を始める前に、母乳やミルク以外の味慣らしやスプーンの練習のために果汁を与えていましたが、今は必要ないと言われています。



。赤ちゃんには「日光浴」が必要ですか?

A 母子健康手帳から「日光浴」という言葉は削除されています。乳幼児期は紫外線による影響を受けやすいため、直射日光など、強い光を浴びることは避けたほうがいいと言われています。

まずは部屋のカーテン越しに光を感じたり、ベランダで外の 空気にふれたり、外気浴をさせてあげましょう。

赤ちゃんを抱っこしすぎると。抱き癖がつきますか?



赤ちゃんが泣いて、大人が応えることで赤ちゃんは安心し、大 人との愛着関係を築いていきます。とはいえ、泣くたびに抱っ こするのはたいへんです。赤ちゃんの様子を見ながら抱っこし てあげましょう。

○ 「うつぶせ寝」は頭の形がよくなるし、 。寝つきがよくなる?



乳幼児突然死症候群(SIDS)から赤ちゃんを守るため、医学的な理由で医師からうつぶせ寝をすすめられている場合以外は、赤ちゃんの顔が見えるあおむけで寝かせるようにしましょう。

女の子はOO、男の子はOO ・昔はよく言ってたけど・・・

「その子らしさ」を尊重してあげましょう。 「男の子らしさ」や「女の子らしさ」ではなく、その子の好きなもの・色・意見を尊重してあげましょう。子どもたちが、自分で考え決定することは、成長にとって大切な経験です。

(〇)。子どもは厳しく叱ってしつけないとだめじゃないの?

一方的に大人目線で叱るのではなく、子どもに理由を聞いてみましょう。子どもなりの理由があるはずです。自分の気持ちを言える雰囲気を作ってあげましょう。



ハチミツを与えるのは、1歳を過ぎてから

甘くて美味しいハチミツですが生後1億未満の乳児には与えてはいけません。乳児ボツリヌス症にかかることがあります。

1歳未満の赤ちゃんにハチミツやハチミツ入りの飲料、お菓子などの食品は与えないようにしましょう。

(生後1歳以上になると、離乳食等により腸内環境が整う時期となるため、ハチミツを避ける必要はありません。)

- ※厚生労働省「授乳・離乳食支援ガイド」参照
- ※消費者庁HP参照

MEMO																																								
·																•					•	•	•	•	•	•														
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	٠	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•
	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		 •	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	 	 	•	•	•	•	•	•	•	•
	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•		•	•	•	•	•	•	•		•	•			•	•	•	•	•	•	•	•
	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•		•						•	•	•	•	•		•	•	•	•			•	•	•	•	•	•	•	•
	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•		•	•			•	•	•	•	•	•	•	•

知っておこう 編

Step4 食物アレルギーと事故防止

食物アレルギー

現在、アレルギーについてのガイドラインがあるほど、様々なアレルギーがあります。特に食べ物の場合は、ママ・パパによく聞いて与えましょう。





※むやみに除去食をさせるのも栄養バランスが悪くなり良くないので、 専門家に相談しましょう。

気を付けよう!子どもの事故防止

家の中でも、子どもにとっては危険になるところがいっぱい。 子どもの目線になって家の中を見直してみましょう。

♪ ソファやベッド からの転落

子どもから目を離さないようにしま しょう。ベビーベッドに寝かせる時 は必ず柵を上げましょう。



自転車

自転車に乗せたまま、そばを離れない ようにしましょう。子どもには必ずヘル メットを着用させましょう。また、シート ベルトで安全の確保をしましょう。



車

6歳未満の子どもには必ずチャイルドシートを着用させましょう。また、その子の身長・体重にあったものを選びましょう。



食べる

薬、マグネット、ボタン電池、ナッツ 類などを子どもの手の届くところ に置かないようにしましょう。



高い所から 落ちる 上り下り時は目を配りましょう。 柵を付けましょう。



▲ 転ぶ 子どもの周りにつまずきやすい物 や段差がないか注意しましょう。



ポットや 炊飯器に触る 蒸気でのやけど、ポットや炊飯器 の落下の恐れがあり、危険です。子 どもの手の届かないところに置き ましょう。



ハサミで切る

子どもの手の届かないところに置き ましょう。



台所の物に

手の届く範囲に危険な物を置かないようにしましょう。 台所に柵をつけましょう。



子どもの手に触れない場所に設置し **種に
ましょう。



コード類に さわる

MEMO コンセントカバーをつけましょう。 コンセントに さわる 外す、またはしっかり固定しましょう。 テーブルクロスを ひっぱる 残り湯は抜きましょう。 入浴時は目を離さないように。 浴槽に転落して 溺れる 顔にかかると窒息します。 紙袋・ビニール袋 をかぶる ふたが簡単に開かないような工夫 を。近くに踏み台になるものを置 洗濯機への かないようにしましょう。 落下 転倒防止対策をしましょう。 土の誤飲に注意しましょう。 観葉植物を 倒す

○ 子育ての主役はパパ・ママ、 祖父母・シニア世代はサポーター!





- ○、「できないこと」・「やりたくないこと」をはっきり伝えましょう。
- 自分たちのライフスタイルを大切にし、体力と相談しながらがんばりすぎず楽しみましょう。
- 自分たちは、困った時の『知恵袋』のようなものだと思いましょう。
- Q 互いに「ありがとう」「ごめんなさい」を声にしましょう!心地の良い関係性ができますよ。【親しき仲にも礼儀あり】の気持ちで!
- 自分の考えを押し付けない、勝手に手を出さない、何事も 「ちょっとだけ」「"まあ、いいか"」ぐらいのゆとりをもって!
- 緊急・急用時に対応できるように日頃から孫情報の共有や出産する病院や小児科、子育て支援サービスなどの情報を知っておくとよいですね。

N 4		N 4	-
M	-	M	C 3
			$\mathbf{}$

•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•	•	•	•			•		•		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•		•			•	•	•		•			•	•	•			
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•		•		•	•		•		•		•	•		•	•	•	•		•		•			•		•	•	•	•	•	•		•			•		•			
•	•				•							•			•		•		•												•											
•	•	•	•	•	•		•	•	•	•		•		•	•	•	•	•	•	•		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
•	•	•		•	•		•		•			•		•	•	•	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•

Step6 お役立ち情報

地域の子育て支援拠点

きらきらひろば(フレミラ宝塚内)

宝塚市子育で・子育ちガイド

「たからばこ」

利用可能時間

月曜日から金曜日 午前10時~正午、 午後1時~午後5時 ※第1・3火曜日は休館日





地域児童館のひろば

開館時間

月曜日から土曜日





午前10時~午後5時 ※西谷児童館は、火曜日から日曜日 の午前9時から午後9時 ※小学生以下は午後5時まで





こもたのだより



こもたの推進委員会 発行

なないろマップ



なないろまっぷ 発行

もちつもたれつ



たからづか縁卓 まちづくりネット 発行

子ども・子育て活動ガイド





宝塚市社会福祉協議会 発行

子育で通信きらきら





こちら



最新版は ここからチェック!

SNS(インスタグラム)







宝塚市 社会福祉 協議会



宝塚 ボランタリープラザ zukavo



、おしえて?/

子育てママ・パパのお手伝いって 何をしたらいいのかな…



Step1 ちょっとのことでいいんだよ

キーワードは、一瞬でできること

- ➡ お店などの施設でベビーカーを押している人を見かけたらドアを開けてあげる、電車やバスで小さな子どもを連れていたら席を譲ってあげる、「ほんのちょっと」の心くばり!
- ♥ お店のレジやトイレで、子育て中のママ・パパが困っていたらお先にどうぞ!

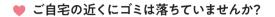




そんな一瞬の心づかいでママやパパは大助かり!

Step2 まち全体がほっこり

キーワードは、「安全・安心」





◆ お庭に、季節のお花を植えたり、ちょっとした飾りがあったりすると、おうちの前を通るママ・パパと子どもの会話がはずみます!



清潔で心地よいまちは、 子育て世代にとって安全・安心のまちです

つながろう編

Step3 近所の子どもを知ろう

キーワードは、スマイル

まずは、近所でよく見かけるママやパパ、子どもに気づきましょう。目と目を合わせ、にっこりとほほえむところからがスタートです!

目と目を合わせ、にっこりと!

つながろう編

Step4 近所の子どもに笑顔であいさつ

キーワードは、気軽なあいさつ!

♥ よく見かける子どもと「おはよう、いってらっしゃい」「おかえりなさい」そんなささやかなコミュニケーションを!

おはよう、 気をつけて いってらっしゃい!





今日は 暖かいね!

おかえり なさい



つながろう 編

Step5 すきま時間を有効に使おう

キーワードは、得意なことを活かそう!

祖父母世代のみなさん、これまでのキャリアや趣味・特技を活かしてみましょう!

- ♥ ママたちや子育てを支援する団体のお手伝いや自分の得意なことや趣味を活かして、子育て世代を応援しませんか!
- ◆ 子育て中のママたちを応援するイベントなどにスタッフとして、簡単なお手伝いをお願いします。



◆ 在宅ボランティアなら、おうちの中で、時間や場所を気に せず自分のペースで裁縫や手作りおもちゃなどの制作活 動ができます。

例えば手芸が得意な方なら、おうちにある布をうまく活用されてスタイ(よだれかけ)や工作がお好きなら、こまや竹トンボなどの制作はどうでしょう。 ひとつひとつが愛おしい出来上がり!手作りの作品と一緒に温かさもじんわりと伝わってきます。



ご興味のある方は、ぜひ 宝塚ボランタリープラザzukavoに登録ください

し 宝塚ボランタリープラザzukavo

😯 宝塚市売布東の町12-7

0797 - 86 - 5001



こ。zukavoってどんなところ?

ボランタリー活動をすすめる拠点となるところです。あらゆる人や組織の主体的な活動を場所・機会・ 情報を整えながら応援しています。



「子育てサポーター」になって、 ママたちの子育てを応援しませんか?

子育で中のママたちが、定期的に集まり仲間づくりや情報 交換をしています。そんな時の親子の見守りをしてみませんか。 サポーターの温かなまなざしは、ママの子育で疲れを吹き飛ばしてくれます。ご興味のある方は、ぜひご連絡を!

宝塚市子ども家庭支援センター

💎 宝塚市売布東の町12-8 フレミラ宝塚内





子育てサポーターの声

- 親子の触れ合いは、見ていて心がなごみます。
- ◆ 子どもたちから元気をもらえ、癒されます。
- パパの参加が多いのは嬉しいです。パパの子 育ての意識も変わりつつあります。
- ◆ 今の子育でと自分たちの時との違いを感じます。



子育で中のママ・パパの声

- 子どもの良いところ、私の頑張っているところをさりげなくほめてくれます。
- まるで自分の孫をみるような温かなまなざし! ほっとします。
- 気にしているところに触れず、 うまくアドバイスしてくれます。





宝塚市ファミリーサポートセンターで 活躍しませんか

あなたの経験を子どもたちに活かしてください!

ファミリーサポートセンターは、地域で互いに 支え合う登録制の有償ボランティア活動です。 子育ての手助けをしてほしい方とお手伝い可能なボランティア さんをセンターがマッチングします。

パパ・ママの「手伝って!」に、出来るだけ「いいよ!!」

サポートについて





0歳から小学6年生 お子さんの預かりか送迎の サポートをします。

1時間700円から900円

会員登録





心身ともに健康で、子育て 中の方に寄り添ってくださ る方が登録可能 専任のコーディネーターが 調整しますので、いつでも 相談できます。 センター開催の講習会へご参 加ください。

宝塚市ファミリーサポートセンター

- 宝塚市売布東の町12-8フレミラ宝塚内2階
- 0797 85 4535



0797 - 86 - 5755

つながろう 編

Step6 仲間と一緒にやってみよう

キーワードは、仲間とGO!

ママやパパのために何か手助けしたい人集まれ! 友達同士、地域の仲間が集まれば、パワーもアップ!

- 自治会やコミュニティなどで、子育てを応援する活動に かかわってみませんか?
- 自治会やコミュニティの中には、親子の居場所づくりとして 子育て支援活動をされているところもあります。温かなつな がりの場の提供と見守りなど、地域全体で子どもやママ・パ パを育む仕組みづくりをぜひご一緒に!
- ▼ママやパパが講座や講演会などに安心して参加し、勉強してもらえるように託児のお手伝いをしてみませんか。安全に子どもを見守ってもらうことで、ママ・パパも助かります。ご興味のある方は、ご連絡お待ちしています!

子育て支援グループ活動ってなーに?

- ◆ 子育てOB・OGの方やボランティアの方が、地域の親子同士で情報交換したり、くつろげる居場所を提供したりしています。お近くの団体の活動のお手伝いをしてみませんか?
- 自分で団体を立ち上げたい!地域の親子が交流できるイベントを企画したい!という方ももちろん大歓迎です♪助成制度もありますので、ご活用ください!





NPO法人 たんぽぽルーム 親子の広場 「ベビーたんぽぽ」 開催の様子

じ子ども家庭支援センター

- 宝塚市売布東の町12-8 フレミラ宝塚内
- 0797-85-3862



し子ども家庭支援センター

- 宝塚市売布東の町12-8フレミラ宝塚内
- 0797-85-3862

Step7 わらべうたとあそび

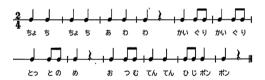
「今どきの流行りの歌はちょっと、苦手だけど、ママやパパの子 ども時代に唄ったわらべうたなら自信があるわしと昔を思い出 して子どもと一緒に楽しみませんか。そして、おもちゃでなくて も身近にあるもので楽しく遊んで子どもたちからパワーをもら いましょう。

だるまさん



手拍子をしながら楽し く歌ってあげましょう! 2~3歳なら一緒ににら めっこして遊べます♪

ちょちちょち あわわ



「ちょちちょち」 「あわわー

… 4拍子手をたたく

「かいぐりかいぐり」

… 口を軽くたたく … 両手をくるくる回す

「とっとのめ」

… 目を抑える

「おつむてんてん」 「ひじぽんぽん」

… 頭をおさえる

… 片方の肘を軽くたたく



いっぽんばし こちょこちょ





かいだん のぼ って こ ちょこ ちょ

「いっぽんばしこちょこちょ」

… 手のひらに一の字を描いてくすぐる

「たたいてつねって」 「かいだんのぼって」

… 軽く手のひらをたたいて優しくつねる … 肩に向かって人差し指と中指を歩くよう

に動かす

「こちょこちょ」

… 脇や首、お腹などをくすぐる

あがりめ さがりめ



「あがりめ」

… 人差し指で両目じりをあげる 「さがりめ」

… 同様に目じりをさげる 「ぐるっとまわって」

… 両目じりを回す 「ねこのめ」

… 目を横にひっぱたりよせたりする

げんこつ山のたぬきさん







「げんこつやまのたぬきさん」… 両手を握り交互に打ち合わす

「おっぱいのんで」… 握った両手を口元にもっていきおっぱいを飲むしぐさをする

「ねんねして」 … 両手を合わせ寝るしぐさをする

「だっこして」 … 両手で赤ちゃんを胸に抱くしぐさをする

… 両腕を後ろに回し赤ちゃんをおんぶするしぐさをする 「おんぶして」 「またあした」

… かいぐりをして、「た | でじゃんけんをする

トンネルくぐり

7か月頃~

大人が四つ這いになり「とんねるできたよ~」と声をかけましょう。ハイハイができる様になった赤ちゃんからできますね! 通れたら、「じょうずに通れたね!」とほめてあげましょう。

場所を変えてまたトンネルを作ってあげると、そこまでまた行って 通ってくれることでしょう!



新聞遊び

1才半~

「びりびりしてみようか~」と言いながら、新聞を破って見せます。子どもははじめ、いいのかな?という表情をするかもしれま

せんが、大人が楽しそうにしてみましょう! 指先がまだ使えないときは、少し破ったものを渡してあげましょう。どんどん破っていっぱいになったら、ビニール袋に集めて、ボールにしてもいいですね!



【 困ったときの相談先 €

孫のことで 心配なことがあるけど どこに相談したら いいんだろう



近所のあの子 ちょっと様子が おかしいなぁ。 どこに相談しよう

子ども総合相談(たからっ子総合相談センター「あのね」内、

どこに相談すればいいか分からないような困りごとでもお気軽にご相談ください

妊産婦及び0歳から18歳までの子どもとその家族から、子育て、子どもの発達、学校生活に関することなど、様々な相談に応じます。



0797-80-8171



月~金(祝日、年末年始を除く) 午前9時~午後5時30分

子ども家庭相談(たからっ子総合相談センター「あのね」内

18歳未満の子どもを取りまく、家族関係や子育ての悩み、児童虐待などの相談に応じます。





妊産婦・乳幼児の相談(健康センター)

妊産婦、赤ちゃんや子ども、保護者の健康、育児の 悩みなどの相談に応じます。



月~金(祝日、年末年始を除く) 午前9時~午後5時30分

就学前子育で相談(子ども家庭支援センター)

乳幼児の子育てについての相談に応じます。

